## 県職交渉(2月交渉①)の概要

- 1 **交渉日** 令和5年1月31日(火)
- 2 場所 審理審問室
- 3 **出席者** 【当局】行政経営部長、人事課長外 【組合】委員長、副委員長、書記長外
- 4 議 題 人事異動、出向・派遣、執行体制・増減要素等、所管変更、鳥インフルエンザ

項目	組合主張	当 局 回 答
人事異動	○人事異動に対する考え方はどうか。 ○長距離通勤の解消の視点も持っているのか。	○本人希望を尊重し、適材適所の観点で行う。 ○長距離通勤や単身赴任の解消については、職 員の状況を踏まえて考えていきたい。
出向 • 派遣	〇出向・派遣に当たっては、本人同意を徹底して くれ。	Oはい。
	○来年度の業務量の増減の状況はどうか。	〇現時点で、5月にお示ししたものから大きな 変更はない。
執行体制• 増減要素	○再任用の見込みはどうか。	〇フルタイムは公募時を上回り、短時間は公募 時と同規模を見込んでいる。
等	○退職見込みはどうか。 ○コロナは 5 類への移行を見越して、4 月から減らすのか。	〇現時点では、公募時と同程度の見込である。 〇5月8日以降の体制は大きく変わると思う が、4月は基本的には変わらない。
所管変更	○地域事務所再編当時から西部の所管区域は広すぎ、災害対応が効率的にできるのかとの意見があった。今回何が変わったのか。	〇こども家庭センターは国の基準が変更されたため、児童虐待案件対応に係る児童数、面積、対応件数を勘案して見直す(こととした)。建設事務所は令和3年度の災害対応に苦慮したためだ。
鳥インフ ルエンザ	○今回の対応を踏まえて、特殊勤務手当の改善や 深夜勤務終了後の職務専念義務免除などを考え てくれ。	○今回の全庁応援に係る意見集約時の声も聞いて、作業をする職員が少しでも前向きな気持ちで行こうかという気になるよう、何ができるか考えていきたい。